

明治大学
付属

中野中学・高等学校

Meiji University Nakano Junior High School and High School

質実剛毅
協同自治



SCHOOL GUIDE

2026

満足できる中・高時代を



校長 清水 孝

本校は「質実剛毅」「協同自治」を校訓とし、中学生も高校生も「みんなで仲良く 正直に 真面目に 精一杯努力しよう」を合い言葉に、学校生活を送っています。生徒たちは、男子のみという環境で、飾らずありのままの姿で友人と接し、授業や各種行事、生徒会活動や部活動などを通じて関係性を深め、本校卒業後も長きにわたる友情を育みます。

6年間、3年間の学校生活では、「知・徳・体」をバランスよく伸ばさせることを重視するとともに「文武両道」も推奨しています。それは、この時期の学びや経験が、その後の人生に大きく影響するからです。中学・高校ともに日々の授業にしっかりと取り組ませることで、自ら学ぶ姿勢や絶えず学び続ける姿勢を身に付けることを目指し、中学では基礎学力を養い、高校では大学での学びに必要な学力を習得させます。また、社会生活を営む上で欠かせない挨拶や礼儀も重んじており、他者を尊重する人間性の涵養にも努めています。多くの生徒は生徒会活動や部活動に積極的に取り組むことで、精神的・身体的なたくましさも身に付けています。

中高一貫の大学付属校というメリットは数々ありますが、それらを生かし、好きな部活動に没頭し、生涯にわたる趣味や特技を見つけたり、世界へ目を向け、海外研修や海外キャリア教育へ参加したり、またTOEICや簿記をはじめとする各種検定の受験に意欲的であったりと、生徒は自らの志向をもとに、さまざまなことにチャレンジしています。

受験生の皆さんも、本校で出会う仲間とともに、密度の濃い6年間、3年間で過ごしてみませんか。



育成を目指す資質・能力に関する方針

(グラデュエーション・ポリシー)

中学3か年で特に習得を目指す資質・能力

- 知的好奇心や興味・関心の幅を広げ、深めていく力
- 他者の気持ちや考えに対して、理解・尊重し、他者を思いやる心

高校3か年で特に習得を目指す資質・能力

- 自ら課題を設定し、解決する能力と自らの生きる道を探求する力
- 他者と協力し合うとともに、リーダーシップを発揮し、物事を成し遂げる人間力

知

基本的な知識と身の回りの情報から総合的に考察できる思考力

自らの知識や思考を整理し、他者に的確に伝える力

徳

自らを律し、礼節を重んじる態度や姿勢

物事に対して、前向きに粘り強く取り組む力

体

規則正しい生活習慣の確立と、心身の健やかさ

行事や部活動を通じて育む肉体的・精神的なたくましさ

教育課程の編成および実施に関する方針

(カリキュラム・ポリシー)

- 中学・高校一貫教育ならびに明治大学との連携プログラムを通じて将来を見通す力を養うとともに、文系・理系に大きく偏らず幅広い学問知識の習得を目指し、さまざまな分野の学びから「生きる力」を育む。

入学者の受け入れに関する方針

(アドミッション・ポリシー)

- 大学付属校としての強みを生かし、自己の興味・関心が高い分野を徹底して追求することができる生徒を求める。
- 「質実剛毅」「協同自治」のもとで他者との協調性を大切にし、仲間とともに学校行事をつくり上げることができる生徒を求める。
- 文武両道を目指し、学問・部活動・学校行事などに対して全力で取り組む意志がある生徒を求める。
- 本校での学びを通じて、将来、社会で活躍し貢献したいという意欲を持つ生徒を求める。

明治大学の付属校として 進路・進学におけるさまざまな

明治大学への推薦率は？

明治大学推薦については、本人の志望に基づき、高校3年間の総合成績（明治大学推薦テストの成績を含む）と併せ、人物や適性を考慮に入れて決定します。そのために、明大中野の授業ではすべての教科の学力向上に力を入れ、バランスのとれた指導を行っています。

2025年度 推薦入試合格者数

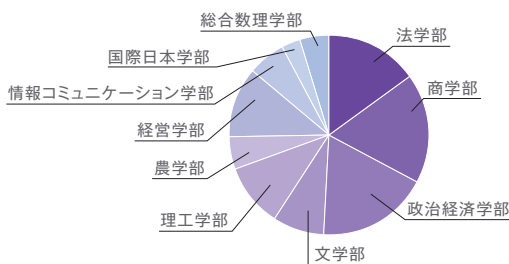
328名

推薦率

80.2%

（高校卒業生 409名）

法学部 50名	商学部 58名	政治経済学部 60名
文学部 27名	理工学部 33名	農学部 17名
経営学部 38名	情報コミュニケーション学部 20名	国際日本学部 10名
総合数理学部 15名		



明治大学にはどのような学部

キャンパス

学部

和泉・駿河台	法学部
和泉・駿河台	商学部
和泉・駿河台	政治経済学部
和泉・駿河台	文学部
生田	理工学部
生田	農学部
和泉・駿河台	経営学部
和泉・駿河台	情報コミュニケーション学部
中野	国際日本学部
中野	総合数理学部

駿河台キャンパス 法学部／商学部／政治経済学部／文学部／経営学部／情報コミュニケーション学部（各学部3・4年次）

和泉キャンパス 法学部／商学部／政治経済学部／文学部／経営学部／情報コミュニケーション学部（各学部1・2年次）

連携体制



明治大学
MEIJI UNIVERSITY

・学科がありますか？

学 科

法律学科

商学科

政治学科／経済学科／政策学科[※]

[※]2026年度より地域行政学科の募集を停止し、政策学科の募集を開始予定です。
(2025年3月現在構想中。名称その他計画に変更が生じることがあります。)

文学科／史学地理学科／心理社会学科

電気電子生命学科／機械工学科／

機械情報工学科／建築学科／

応用化学科／情報科学科／数学科／

物理学科

農学科／農芸化学科／生命科学科／

食料環境政策学科

経営学科／会計学科／公共経営学科

情報コミュニケーション学科

国際日本学科

現象数理統計学科[※]／先端メディアサイエンス学科／
ネットワークデザイン学科

[※]2026年度より現象数理学科から現象数理統計学科へ学科名称を変更予定です。
(2025年3月現在構想中。名称その他計画に変更が生じることがあります。)

明治大学との連携は？

明治大学付属校として、明確な目的を持って大学進学をするためにそれぞれの学部の特徴を理解する特別進学講座をはじめ、実験・実習への参加や施設見学が用意されています。また、大学の先生による特別講座を受講することもできます。

特別進学講座

高1対象

「自分の夢や志望は、どの学部へ行けば実現するのか…」
明治大学には10学部28学科があります。各学部の内容を理解し将来に適した学部を見つけられるよう、明治大学の各学部の先生が講師となって目標や特色を説明する特別講座です。

理工・農・総合数理学部見学会

高2対象

理系を志望する生徒を中心に、理工学部・農学部・総合数理学部の講義を聴講し、実験・実習を見学します。また、研究室や各種施設の見学も行います。

学部公開授業

高3対象

明治大学において、各自が興味のある学部・学科の講義を聴講します。最終進路決定に大きく役立っています。

理工学部サマーセミナー・理科実験講座

中1～高3対象
[希望者]

明治大学理工学部の先生により、付属校の中学生・高校生を対象に実施されるセミナー・実験講座で、明治大学生田キャンパスで実施されます。中学生・高校生にも分かりやすい解説で、各種の実験を行います。

法曹入門講座

中3・高3対象
[希望者]

明治大学法学部が主催する模擬裁判によって法曹に興味を持たせることを目標にした講座で、将来の進路選択に役立っています。

総合数理学部サマーセミナー

高1～高3対象
[希望者]

明治大学総合数理学部の先生により、夏季休業中に行われる実験講座で、明治大学中野キャンパスで実施されます。プログラミングやVR（バーチャルリアリティ）などについて、実験を通して高校生にも分かりやすく、楽しい解説が受けられます。

簿記講座

中3～高3対象
[希望者]

簿記資格取得のため、明治大学経理研究所が企画するものです。高校在学中から簿記の資格取得を目指し、この講座をきっかけに、大学で公認会計士などの資格にチャレンジする卒業生も多くいます。

語学基礎講座

中3～高3対象
[希望者]

ドイツ語・フランス語・中国語・韓国語の基礎を学びます。明治大学文学部の先生を講師に招き、語学のセンスを磨きます。

生田キャンパス 理工学部／農学部（1～4年次）



中野キャンパス 国際日本学部／総合数理学部（1～4年次）





中学校

Junior high school



中学校教育課程（2025年度入学生）

週あたりの授業時間数

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
1年	国語				社会				数学				理科		音楽		美術		保健体育		技術・家庭		外国語（英語）				道徳		総合	学級活動			
2年	国語				社会				数学				理科		音楽	美術	保健体育		技術・家庭		外国語（英語）				道徳		総合	学級活動					
3年	国語				社会				数学				理科		音楽	美術	保健体育		技術・家庭		外国語（英語）				道徳		総合	学級活動					

※「総合的な学習の時間」は、各種行事の中でも実施



徹底した基礎学力の養成

中学校の授業では、先取り学習などは行わず、むしろ基礎をしっかりと固めることを目指します。こまめに小テストを実施し、再テストや指名講習などのフォローに細心の注意を払っています。高校進学を迎えるにあたって、中学3年次では特に学習のレベルアップを大きな目標としています。成績が一定水準に達しない生徒に対しては補習を行うほか、学習意欲を高めるために、各種検定の受検も奨励しています。

ベースとなる 基礎学力

授業重視の学習

平常講習と夏期講習の実施

習熟度による個別フォロー

学力チェックによる指名講習

5教科の全ての学力向上

先取りではなく反復学習

文武両道を可能にする 学習方針と講習

授業重視の教育で基礎学力を養いながら、生徒の学習に対する理解度の違いに応じて、教員が的確にフォローしていくことが重要となってきます。授業では、教材に付随する課題や練習問題を必ず全員が終えるようにしています。また、年間を通して放課後や早朝に行われる「平常講習」と、夏季休業中に行われる「夏期講習」があります。生徒各自が自由に受講を選択できる講習とともに、期間を限定して教科担当者が指名した生徒に対して行う指名講習もあります。

平常講習・夏期講習の例

- 国語** 読解問題演習、文法問題演習
- 数学** 問題演習（基礎・標準・応用）
- 英語** 読解問題演習、文法問題演習、英検対策
- 理科** 問題演習、実験
- 美術** デッサン講習
- 情報** プログラミング

※講習は無料で実施しています。ただし、テキスト代などの教材費がかかるものもあります。
※定期試験などでの成績不振者に対しては指名講習を実施し、再テストなどで到達度を確認しています。

知・徳・体を育て、個性を伸ばす明大中野の6か年一貫教育

明大中野では、「質実剛毅・協同自治」の校訓のもと、「みんなで仲良く 正直に 真面目に 精一杯努力しよう」を合い言葉として、生徒一人ひとりの知・徳・体を育むべく、教育活動を行っています。教科学習に偏重することなく、部活動をはじめ学校生活全般において、生徒の個性に応じてその特性を伸ばし、文武両道を実現することを目指しています。また、大学での学問の完成を目指し、教育活動を3か年、6か年という長期スパンで、全教科にわたり均衡ある基礎学力の充実を図ることにより、将来的に明治大学の基幹学生となるべき資質を育成するカリキュラムを構成しています。



中学1年	中学2年	中学3年	高校1年	高校2年	高校3年
入学してすぐ1泊2日の学年旅行（オリエンテーション旅行）を行います。	こまめに小テストで学力をチェックしながら3年次に備えます。	海外語学研修では、ニュージーランドでホームステイをしながら現地の文化や伝統に触れ、異文化体験をします。	※高等学校については7～8ページも参照		
学習の動機付け		基礎学力の充実・学力の積み上げ		実践力の研鑽・具体的な進路決定	
文武両道を実践するための基盤をつくる		徹底した基礎学力の見直しと学習のレベルアップ		明治大学または他大学への進学対策	
- 家庭学習の習慣化 - 個別の指名講習の実施 - 学生生活に必要な体力の養成 - 校則指導や体育の授業などを通じた規律や礼節への理解		- 大学入学共通テストを意識した6教科レベルアップ - 個別の指名講習の実施 - 各種検定の受検の推奨		- 明治大学との連携による講座の実施 - 学級担任と面談のうえ、コース別学級編制 - 平常講習・夏期講習による実力アップ	
職業観を養いながら将来のビジョンを思い描く			高大連携のキャリア教育で将来のビジョンを具現化		
POINT	POINT	POINT			
- 親睦を深める学年旅行 - 少人数制の英語教育	- 職業体験 - 海外研修（希望者）	- 海外研修（希望者） - 海外語学研修（希望者）			

生徒一人ひとりに合った大学進学をサポート

明治大学への推薦を軸に

明治大学への推薦を軸に
生徒一人ひとりに合った大学進学をサポート

STUDENT'S VOICE



中学3年 杉本 千尋

明大中野は「勉強・部活動・青春」の学生生活の3要素全てを謳歌できる学校です。本校の文武両道の精神と男子校の雰囲気惹かれて入学した私は、当時、学習面や部活動、人間関係という面で周囲についていけるかどうか不安でいっぱいでした。しかし、その不安は乗り越え苦勞となりました。先生にも生徒にも親しみやすい人が多く、授業も先取り学習ではないので復習を重ねることでついていくことができました。それに加えて文化祭や体育祭、校外研修・修学旅行などの学校行事を通して仲間との絆を深めていくこともできました。また、本校では運動部、文化部問わず、部活動も盛んに行われています。私自身、サッカー部で仲間とともに切磋琢磨した3年間は中学校生活の中で1番貴重で素晴らしい経験になったと思っています。仲間とともに勉強だけでなく部活動も青春も楽しむことができる明大中野で充実した学園生活を送ってみたいです。



高等学校

High school



高校学校教育課程（2025年度入学生）

履修単位数

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
1年	現代の国語		言語文化		歴史総合		公共		数学Ⅰ			数学A		物理基礎		化学基礎		体育			保健		★音楽Ⅰ 美術Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ			論理・表現Ⅰ		家庭基礎		情報Ⅰ		総合	H活動
2年	文系	文学国語		古典探究Ⅰ	国語演習		地理総合		★日本史探究 世界史探究			数学Ⅱ			数学B		生物基礎		体育			保健	★音楽Ⅰ 美術Ⅰ	英語コミュニケーションⅡ			論理・表現Ⅱ		英語演習		総合	H活動		
	理系	文学国語		古典探究Ⅰ	地理総合		数学Ⅱ			数学B		数学演習		物理		化学		生物基礎		体育			保健	★音楽Ⅰ 美術Ⅰ	英語コミュニケーションⅡ			論理・表現Ⅱ		英語演習		総合	H活動	
3年	文系	論理国語			文学国語		古典探究Ⅱ		★地理探究 日本史探究Ⅱ 世界史探究Ⅱ			政治・経済			数学演習		生物総合		体育		英語コミュニケーションⅢ			論理・表現Ⅲ		英語演習			総合	H活動				
	理系	文学国語		★地理総合Ⅱ 公共Ⅱ		数学Ⅲ			数学C			数学演習		物理		化学		生物			体育			英語コミュニケーションⅢ			論理・表現Ⅲ		総合	H活動				

※★は枠内より1科目選択 ※「総合的な探究の時間」は、各種行事の中でも実施



生徒一人ひとりと向き合いながら目的を持った進学指導をサポート

自分自身の個性に気づき、広く未来に向けて視野の拓ける高校1年次を契機として明大中野のキャリアサポートが本格的にスタートします。条件付きながら、明治大学推薦希望者の国公立大学併願受験が可能となる本校では、明治大学への進学のみならず、3つのサポート体制で柔軟な進路指導を行っています。これによって生徒自身が、本当に学びたい分野を見つけ、自ら学ぶ姿勢を身に付けるようになり、やがてはしっかりとした将来のビジョン、就業意識を養うことにつながっていくものと考えています。

- 1 付属校として明治大学に進学するためのサポートやその特色を活かした教育の実践
- 2 個人に合わせた他大学進学への支援、国公立大学併願受験のサポート
- 3 職業観を養い、何のために進学するのか、その目的を明確にするためのサポート

種類豊富な講習で必要な学力をUP

平常講習・夏期講習などの多彩な講習も、基礎学力をきちんと身に付けることと、実力の養成につながっています。一部の「早朝講習」は、部活動で放課後の講習に参加できない生徒の学習と部活動の両立に成果をあげています。

平常講習・夏期講習の例

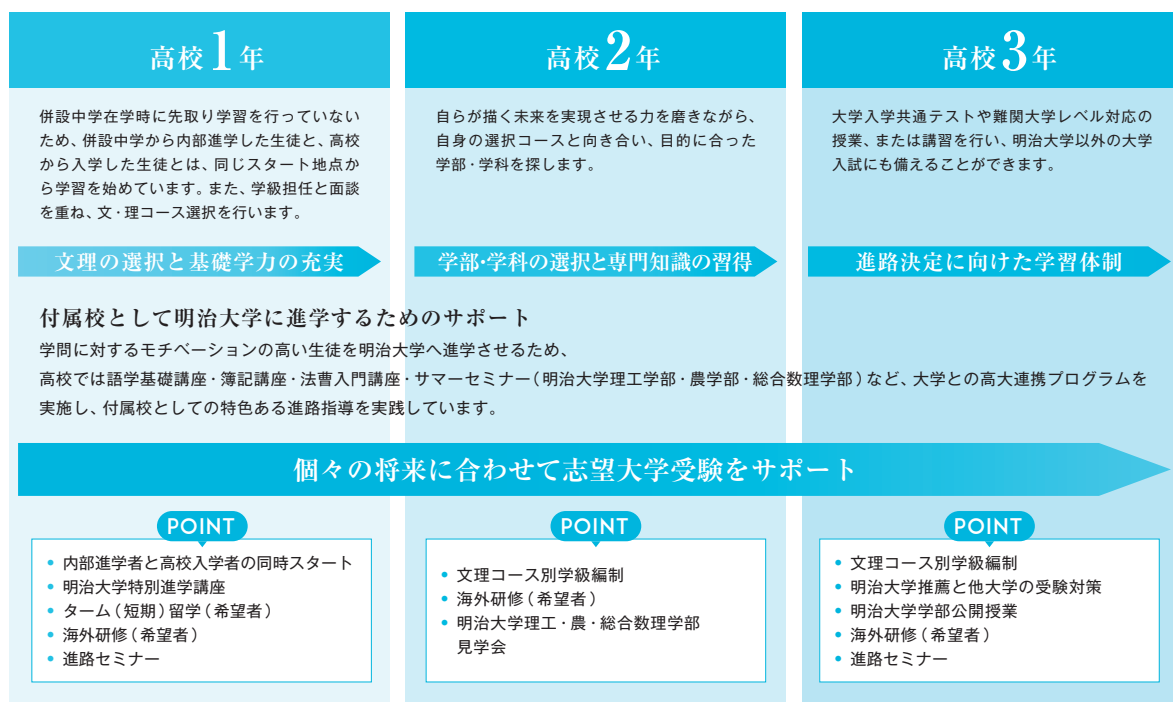
- 国語** 読解問題演習（現代文・古典）
- 数学** 問題演習（基礎・標準・応用）
- 英語** 問題演習（基礎・標準・応用）、英会話（ネイティブ講師による指導・オンライン）、英検対策
- 社会** 問題演習
- 理科** 問題演習、実験講習
- 美術** デッサン講習
- 柔道・剣道** 昇段のための実技講習

※講習は無料で実施しています。ただし、テキスト代などの教材費がかかるものもあります。
※定期試験などの成績不振者に対しては指名講習を実施し、再テストなどで到達を確認しています。

明治大学への進学を基軸に国公立や他大学の進学にも対応

高等学校の教育課程では、それぞれの進路志望に合わせ、5教科を中心にじっくりと実力を養うことを目標としています。特別進学クラスは設けず、あくまでも日々の授業を中心に学習を進めていきます。さらに、多彩な講習によって、生徒各人の必要に応じた学力の充実を図ります。そのため、学習と部活動の両立を実現することが可能です。明治大学への推薦入学については、履修科目全てに、明大推薦テスト（3回分）の結果を組み入れた3年間の総合成績によって決定されます。

つまり、5教科に加え、芸術や体育など全教科でバランスの取れた成績が重視されます。このように、受験勉強に偏ることなく、全教科にわたり均衡ある基礎学力の充実を図ることにより、明治大学の基幹学生となるべき資質を育成していきます。もちろん、他大学受験者に対しても適切な進路指導を行い、すべての生徒の進路希望の実現を目指します。



推薦入試による進学

進学
他志望大学への

STUDENT'S VOICE



高校2年 村口 智哉

明大中野は自分の目標や夢を見つけるのに適している学校だと思います。個性的な先生方による幅広い分野の学習や短期留学プログラム、簿記講座など自分の好きなことや関心を持てることを探す機会が数多く設けられています。また、特別進学講座や公開授業など、明治大学の各学部の雰囲気や特長を知る機会がいくつも用意されており、高校時代から自分の将来と深く向き合えます。大学の付属校なので、受験勉強を気にすることなく部活動や趣味、自分の興味があるものに全力を尽くす環境が整っているところも魅力的です。

私は明大中野での授業を通して経済学や金融に興味が湧き、簿記講座を利用して、現在簿記検定2級まで取得しました。今後もより学びを深めたいと思い勉強中です。「自分」に向き合い、より良い進路や将来を手にするために、明大中野は最も適した学校であると私は思っています。

SUBJECT GUIDANCE POLICY

教科指導方針

英語

英語を通じて日本と世界を知る 国際的な視野と幅広い知識を習得し、世界で活躍できる生徒の育成を目指す

本校では、大学やグローバル社会でリーダーシップを発揮できる人材の育成を目指しています。ますます多様化する世界の中で、英語力が単なる学力や知識に留まらず、「英語が使える」という自信を身に付けてもらいたいと考えています。

中学では、英文法と語彙力の定着を軸に英語の基礎力養成を目指し、小テストや講習などを通じて、生徒一人ひとりが目標に到達するまで粘り強く指導しています。2021年度より、英語を本格的に学習し始める中学1年次に少人数制クラスが導入され、より目の行き届いた授業を行っています。

新しい教育課程が導入された高校では、多量の英語を読んだり聞いたりして素早く

情報を整理する力や、話したり書いたりして情報を発信する能力の向上を目標としています。このような英語の4技能をバランスよく伸ばすため、3年間を通じて読解演習やリスニング演習の量を十分に確保し、ネイティブスピーカーとのオンライン英会話や、ライティング添削指導を行っています。

中高ともに、英検やTOEICなどに挑戦できる環境を整え、自分のレベルを客観的に確認することを推奨しています。そしてコミュニケーションツールとしての英語習得だけでなく、異文化理解を深めると同時に、日本が世界からどう見られているのかを知り、幅広い視野で物事を考える能力を養ってほしいと考えています。

English



国語

明確な意見を、分かりやすく相手に伝える力を養う

国語学習の目的は「読解力」と「表現力」の養成です。これらの力は情報を正しく理解し、自分の意思で行動するためにも、そして自分の意思を相手に分かりやすく伝えるためにも必要な能力です。「読解」については、教科書を中心に、「表現」については、さまざまなスピーチや話し合いにより、お互いを理解することを通じて、「読む力」・「書く力」・「話す力」をバランスよく伸ばします。語彙力の養成にも重点を置き、定期的に確認テストなどを実施しています。



数学

柔軟で理論的な思考力を身に付ける

数学は論理的な考え方を養い、順序立てて明確に物事を伝える力を身に付けられる教科です。授業では教員からの講義形式だけではなく、生徒間で学び合いを行ったり、解法を発表し合ったりすることで、複雑な問題を整理しシンプルにしていく思考方法を養います。高校3年では、大学入学共通テストレベルの問題演習を行います。指名講習や長期休業中の特別講習、自主参加可能な講習によるフォローアップも行っています。



社会

(地理歴史、公民)

社会全体の動きについて、基礎的な理解を深め、主体的に考える習慣を身に付ける

実生活における問題解決能力の養成を目的としています。中学3年間で地理・歴史・公民をバランスよく学び、高校3年間での発展的な学習につなげていきます。高校では、世界と日本の歴史を横断的に学習し、複雑化する国際社会の歴史的背景を理解し、公民として時事的諸問題に柔軟に対応する力を養います。また、世界や地域の現状を学び、地理学的観点からの防災意識を高め、社会の出来事を俯瞰的に見る力を養います。



理科

探究心と科学的思考力を養い、問題解決能力を育てる

理科を学ぶことの目的は、観察や実験を通して、自然の事物・現象を科学的に探究する力を養成することです。本校では、中学で観察や実験を多く取り入れて、理科を楽しみながら、事物を客観的に正しくとらえる力、現象の中にある法則性を見いだす力の養成を行っています。高校では、問題演習の時間も取り入れ、筋道を立てて思考する力を培います。さらに、その力を基礎として、環境問題など人類が直面する地球規模の問題に目を向け、それらを解決しようとする意志を育みます。



教科主任から担当教科における取り組みを紹介

音楽

豊かな感性を養い、
幅広い視野を培う

音楽を通じて、より豊かな感性を養うとともに、世界中の人々の文化・伝統や心の動きを学び、感じ取ります。中学では主に音楽の基礎を学習し、高校ではさらに音に感応できるよう、キーボードを使った授業を行って、クラシックからポピュラーミュージックまでさまざまなジャンルの音楽の演奏や鑑賞を通して、音楽への興味を引き出していきます。また、ミュージカル映画などの映像を鑑賞することにより、より一層音楽への興味を導き出します。

美術

課題に対して、好奇心旺盛に
創意工夫できる人物を育む

美術は、豊かな心や想像力を育み、好奇心旺盛に活動できる人材の育成を目指す教科です。美術教育を通じて、未来のあらゆる課題や問題に対して、創造的に関わり、主体的に行動できる人物に成長することを目指しています。その結果、授業において制作された作品は、中高ともに、完成度の高い秀作が多くあります。またその目標実現のため、従来、高校1年で終わってしまう芸術教科を、高校2年まで履修するようにし、少人数で制作できるようにしました。中高とも、今以上にきめ細かな指導を目指します。

保健体育

体力を養い、集団生活の基礎と
礼儀作法を身に付ける

本校の特色であるきめ細かい生活指導を、授業において特に実感できるのが保健体育です。体育分野では、中高ともに集団行動でのあり方を念頭におきながら、体づくり運動をはじめさまざまな運動を行い、体力の向上を目指します。中学では、特に水泳に力を入れ、3年間行います。高校では武道の授業があり、1年次に柔道か剣道を選択し2年間継続して学び、2年次の末には技量に長じた者を対象に昇段審査も行っています。保健分野では、中高ともに生涯にわたって健康を保持・増進する資質や能力を育成することに力を入れています。

情報

現在・未来を見据え、情報を
適切に活用できる人間になる

私たちが生活する情報社会は、インターネットやコンピュータなど、多くの情報と情報技術の支えによって成り立っています。教科「情報」では、これらの仕組みや、情報技術と自分自身との関わりについて学び、この先の未来でも積極的に、そして適切に情報を活用できるようにするための力を養います。また、オフィスソフトやプログラミングによる作品制作を通し、目標達成のための手段を考える力や、実際に手を動かし試行錯誤を重ねる力、そして自分の考えを他者に伝えるための適切な表現力を実践的に学びます。

技術

創意工夫のための発想力と
技術的な視点を身に付ける

技術の授業を通じて身近な技術を体験的に学ぶことは、工夫して想像することの大切さを感じ、技術的な「ものの見方」を身に付けることに役立ちます。中学1年から3年までの3年間で、「材料と加工の技術」「エネルギー変換の技術」「生物育成の技術」「情報の技術」について学習します。それぞれ実習を通して学習するカリキュラムによって、ものづくりへの興味を促し、ものを大切にする心を育みます。

家庭

生活全般について学び、
人間の英知を実感する

人間が長い時を経て培ってきた、英知のすばらしさを実感することを目指し、衣・食・住にわたる生活全般を中心に学びます。食生活分野では、調理科学に重点を置いています。また、乳幼児の保育、家庭生活の意義や消費生活、環境に関する内容など、幅広く学習しています。さらに、2022年度から成年年齢が18歳に引き下げられたことに伴い、消費生活分野では、特に契約についての理解に重点を置いた消費者教育や金融教育を行い、自主的かつ合理的に社会の一員として行動する、自立した消費者の育成を目指した授業を行います。

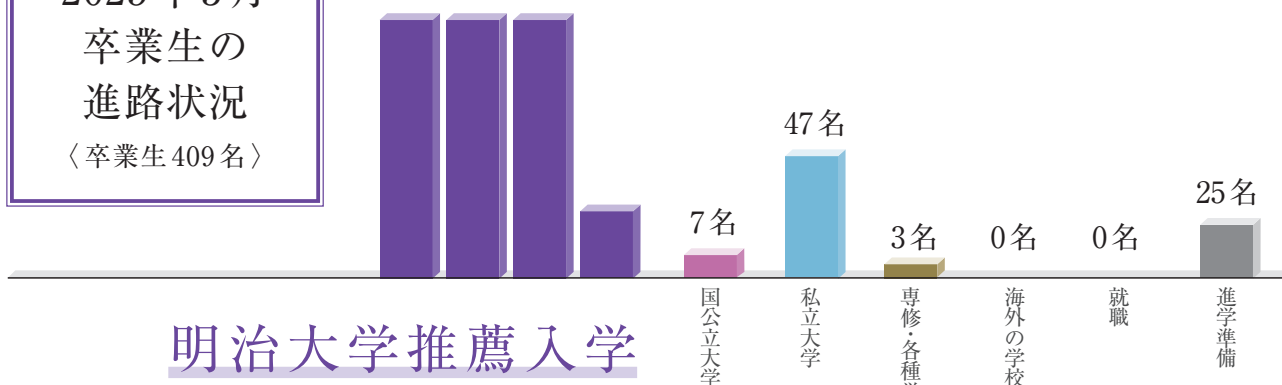
高等学校卒業後の進路状況

2025年3月
卒業生の
進路状況

〈卒業生 409名〉

327名

※明治大学付属高校推薦入試合格者328名のうち、
1名が併願した国公立大学の合格により国公立大学へ進学
※私立大学には短期大学1名を含む



明治大学推薦入学

付属高等学校推薦による進学

学部		2025年 3月卒	2024年 3月卒	2023年 3月卒
明治大学	法学部	50	41	57
	商学部	58	58	58
	政治経済学部	60	60	60
	文学部	27	25	25
	理工学部	33	34	34
	農学部	17	17	17
	経営学部	38	38	38
	情報コミュニケーション学部	20	20	20
	国際日本学部	10	10	10
	総合数理学部	15	15	12
合計		328	318	331
推薦率		80.2%	80.1%	81.5%
高等学校卒業生数		409	397	406

学校推薦型選抜（指定校推薦）による進学

2025年度入試

慶應義塾大学	理工学部	4
東京理科大学	理学部第一部・薬学部・創域理工学部・経営学部	8
その他		7
合計		19

※2025年度入試の本校への指定校推薦枠は55大学、約360名以上

国公立・私立大学等合格実績

()内は現役合格

		2025年度 入試	2024年度 入試	2023年度 入試
国公立大学等	北海道大学	2 (2)	1 (1)	3 (3)
	東北大学	2 (1)		
	秋田大学		1 (1)	
	群馬大学		1	
	筑波大学	1		2 (1)
	埼玉大学	1		
	千葉大学		2 (2)	1 (1)
	東京大学		2 (1)	
	東京外国語大学	1 (1)		1 (1)
	東京科学大学	1 (1)		5 (3)
	東京農工大学	1 (1)	1 (1)	
	東京芸術大学	1 (1)		
	横浜国立大学	1 (1)		1 (1)
	新潟大学		1 (1)	
	金沢大学		1	1 (1)
	名古屋大学	1		
	京都大学			1 (1)
	大阪大学			1 (1)
	広島大学		1 (1)	

国公立大学等	九州大学			1 (1)
	長崎大学	1		
	宮崎大学		1	
	鹿児島大学			1 (1)
	前橋工科大学	1		
	東京都立大学			1 (1)
	防衛医科大学校		1 (1)	
	気象大学校	1 (1)		
	合計	15 (9)	13 (9)	19 (16)
	明治大学	28 (23)	7 (7)	15 (10)
私立大学	青山学院大学	4 (3)	3 (3)	2 (2)
	岩手医科大学		1 (1)	
	岡山理科大学			1 (1)
	関西学院大学			2 (1)
	北里大学		1 (1)	3 (2)
	杏林大学	1 (1)	1 (1)	
	慶應義塾大学	12 (12)	5 (5)	12 (11)
	國學院大学	2	3 (1)	1 (1)
	国際医療福祉大学	2 (1)		
	国際基督教大学			1
	駒澤大学	1 (1)	3 (2)	2 (1)
	芝浦工業大学	3 (3)	3 (3)	5 (3)
	順天堂大学	1	4 (4)	
	上智大学	7 (6)	2 (2)	1 (1)
	昭和薬科大学			1 (1)
	成蹊大学		1	2
	成城大学			2
	聖マリアンナ医科大学	3 (2)	2 (2)	
	専修大学			2 (2)
	中央大学	6 (6)	3 (2)	1 (1)
	東海大学	3 (1)	3 (2)	
	東京医科大学	1		
	東京慈恵会医科大学	1 (1)		
	東京都市大学		2 (2)	
	東京理科大学	21 (18)	11 (10)	17 (10)
	同志社大学		1	1 (1)
	東邦大学	2 (1)		1
	東洋大学	1	5 (4)	1 (1)
	獨協大学		1 (1)	2 (1)
	獨協医科大学		1 (1)	
	日本大学	6 (3)	9 (7)	8 (7)
	日本医科大学	1 (1)		
	日本獣医生命科学大学			1 (1)
	兵庫医科大学	1		
	法政大学	6 (4)		4 (1)
	明海大学	1		
	明治学院大学	3 (1)		
	明治薬科大学		1 (1)	1 (1)
	酪農学園大学			1 (1)
	立教大学	3 (1)	2 (2)	1 (1)
	立命館大学	3	1	3 (1)
	早稲田大学	16 (15)	5 (3)	13 (10)
	その他の私立大学	30 (19)	55 (51)	33 (21)
	合計	169 (123)	136 (118)	140 (94)
	全合計	184 (132)	149 (127)	159 (110)

明治大学は付属高校推薦入試以外の合格



OB MESSAGE

卒業生メッセージ

みずほ銀行

夢に向かって

明大中野で過ごした日々は、今の自分を形作る貴重な経験でした。野球部に所属していた私は、スタメンとして華々しく活躍することはありませんでしたが、仲間たちとともに汗を流し、時には悩みながらも支え合い、甲子園を目指す日々を送っていました。その中で、恩師から教わった「どんな細い川でも流れを止めなければ必ず大海に通ず」という言葉は、私にとって人生の指針となっています。結果がすぐに出ない時期もありましたが、その言葉を励みに一步一步前進し、努力し続けることの大切さを実感しました。

高校生活の、仲間とともに過ごした楽しい時間や挑戦したことは、今も色鮮やかな思い出として残っています。現在、みずほ銀行で働きながらも、当時の経験が活かしています。企業をサポートする裏方として、日々の積み重ねが大きな力になることを信じ、明るく前向きに取り組んでいます。小さな努力の積み重ねが大きな成果に繋がると確信し、今もその精神を胸に仕事に励んでいます。

2016年度卒業 菅原 洋司さん

株式会社EPlink

人生の基盤を築いた6年間

私は中学と高校の6年間を明大中野で過ごしました。明大中野は中高一貫校で、大学の付属校でもあるため高校や大学の受験勉強に追われることはありません。ですが、その代わりに受験勉強で扱うよりも多くの科目を履修し、受験で通用するレベルまで学ぶことができます。私は大学と大学院で研究を行っていましたが学業面で困ることはなく、間違いなく明大中野で過ごした6年間が糧になったと思っています。

また、学生時代に限らず社会人になってからも、明大中野での6年間が活かされる場面があります。履修科目が多いということは、相応に課題やテストの数も多くなります。それをこなすためには物事に優先順位をつけ、効率的に処理する必要があり、この経験は学生時代の研究だけでなく社会人になってからの仕事でも生かされています。現在、医薬品の治験に関わる仕事をしており、同時に複数の治験やプロジェクトを担当していますが、中学・高校の経験があったからこそ確実にこなすことができています。

そんな私の人生の基盤を築き上げてくれた明大中野に、ぜひとも入学をして欲しいと願っています。

2015年度卒業 明石 尚之さん



進路指導



明大中野では、中学・高校の期間に自学自習の習慣を身に付けるべく勉強に取り組ませるとともに、その基本ともいべき精神と身体 の育成にも力を入れています。生徒のほとんどは高校卒業後、大学に進学します。大学において高い意欲を持ち、学問に打ち込むためには、高校を卒業するまでに自分の個性を見つめ、学びたい分野を見つけることが必要です。つまり、大学入学後の学びには、中学・高校時代のキャリア教育が非常に重要なのです。自らの志望を決め、明確な目標を定めることこそ、中学・高校時代になすべきことなのです。その目標に向かって、必要な基礎学習を行い、専門知識の基本的な部分を身に付けること。これこそが、中学・高校時代に修めるべき勉強であると、私たちは考えています。また、志望や目標が定まっても、自ら学ぶ姿

勢がなければ、学びを究めることはできません。自学自習は、10代の早い時期に当たり前の習慣として身に付けることが大切です。そして、獲得した知識を的確に活用し、社会に貢献するためには、理解力・表現力・思考力・創造力そして道徳心や倫理観など、情操面での成長も必要不可欠です。中学・高校という多感な時期に、教科学習に偏ることなく、情操教育も行うことが、将来の成長につながるものと信じています。本校の明治大学推薦入学率は約8割であり、大学との連携も非常に密接であるため、卒業生たちの活躍が自然に耳に入ってきます。大学から、「明大中野の卒業生は就職活動の準備がよくできている。やりたいことができる進路をきちんと選べる学生である」と評価されていることは、私たちのキャリア教育に対する成果といえるでしょう。



職業体験



進路セミナー



卒業生ガイダンス



進学講演会



明治大学 理工学部・農学部見学会



明治大学 特別進学講座



明治大学 法曹入門講座



明治大学 学部公開授業

キャリアサポート



「大学で何を学び、自分をどう生かし、社会でどう働くか」 将来を見据えた、確かなキャリアサポートが充実

明大中野では、高校の3年間で、大学で学びたいことや、将来やりたい仕事を見つけることが大切だと考えています。高校時代のキャリア教育を重視し、明治大学との連携体制を生か

しながら、多様な進路指導を行っています。また、その土台づくりとして、中学時代には精神面での成長を促しています。

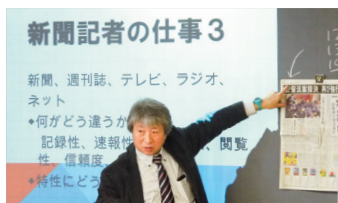
明治大学やNPOと連携したキャリアサポート



明治大学の各学部による
特別進学講座

どの学部・学科へ進めば、どのような分野が学べるのか。生徒たちの疑問を解消するために、明治大学の各学部による「特別進学講座」を行っています。10学部28(大学1年次では26)学科の中から目標に合致する学科はどこか、大学の先生から直接伺った話によって選択できます。

目標に合致した学部へ
進学するための
学びのモチベーションUP!



キャリア教育支援NPOとの連携による
進路セミナー

将来の明確な職業観を養うため、キャリア教育支援NPO「16歳の仕事塾」と連携し、「進路セミナー」を実施しています。さまざまな職業の社会人を招いて、実際の業務内容や適性など生徒が興味のある分野を選んで聴講できます。

自分自身の将来像を
考える上で具体的な形が
見えてきます

将来を自分で考えられる生徒に育つために、
サポートを進めていきます

EVENTS

学校行事

校外学習、桜山祭(文化祭・体育祭)のほか、明治大学と連携した進路・進学関連行事が充実しています。

明大中野では、総合的な学習・探究にも力を入れており、その一環として、数多くの学校行事を設けています。生徒の情操面での成長を促す絶好の機会として、教員も指導に力を入れていきます。中学入学直後に実施する1泊2日の学年旅行(オリエンテーション)に始まり、中1・2、高1の校外研修、中3・高2の修学旅行と、校外学習の時間を多く設けています。また、中高合わせて2000名近い全生徒が参加する文化祭・体育祭は、生徒主体で自発的・積極的に取り組む経験が、明大中野の生徒としての自覚や誇りを生みます。将来においては、自信や自分自身の揺るぎない軸として、それぞれの人生を支えることとなるでしょう。

4 April

- ・入学式
- ・学年旅行[山梨/1泊2日](中1)
- ・校外学習(中3)
- ・明治大学推薦テスト(高3)
- ・進学講演会(高3)
- ・生徒会長選挙(中)

5 May

- ・新体力テスト(中1～高2)
- ・東京六大学野球応援(高1)
- ・校外学習(高3)
- ・進路講演会(高1)
- ・明治大学行政研究所公務員ガイダンス(高3)

6 June

- ・教科見学会(中1・2)
- ・ボルネオ島をフィールドとした海外研修[7泊8日](中2～高1/希望者)
- ・明治大学学部公開授業[明治大学各キャンパス](高3)
- ・明治大学法学部出張講義(高3)
- ・明治大学国際連携機構留学説明会(高2)
- ・生徒会長選挙(高)

7・8 July & August

- ・高校推薦テスト(中3)
- ・明治大学就職キャリア支援部出張講義(高2)
- ・進路セミナー(高3)
- ・生徒総会(高)
- ・アメリカ研修[10日間](高2・3/希望者)
- ・明治大学法学部法曹入門講座[明治大学駿河台キャンパス](中3・高3/希望者)

- ・明治大学理工学部高大連携サマーセミナー[明治大学生田キャンパス](高/希望者)
- ・明治大学農学部研究室訪問[明治大学生田キャンパス](高/希望者)
- ・明治大学総合数理学部高大連携サマーセミナー[明治大学中野キャンパス](高/希望者)

9 September

- ・桜山祭 文化の部(中高合同)
- ・桜山祭 体育の部[京王アリーナ TOKYO](中高別)
- ・明治大学理工学部出張講義(高1)
- ・明治大学農学部出張講義(高)
- ・明治大学推薦テスト(高3)
- ・土業ガイダンス(高3)

10 October

- ・校外研修[静岡/2泊3日](中1・高1)
- ・校外研修[長野/2泊3日](中2)
- ・修学旅行[奈良・京都/4泊5日](中3)
- ・修学旅行[沖縄/4泊5日](高2)
- ・明治大学経理研究所簿記ガイダンス(高1)

11 November

- ・教科見学会(中1・2)
- ・職業体験(中2)
- ・高校推薦テスト(中3)
- ・明治大学特別進学指導講座[明治大学駿河台キャンパス](高1)
- ・明治大学理工・農学部見学会[明治大学生田キャンパス](高2)
- ・明治大学総合数理学部見学会[明治大学中野キャンパス](高2)

12 December

- ・明治大学就職キャリア支援部出張講義(高1)
- ・進路セミナー(高1)
- ・スキー・スノーボード講習[長野/3泊4日](中高/希望者)

1 January

- ・カナダ ターム(短期)留学[1～3月](高1/希望者)
- ・校外学習(中2)
- ・明治大学推薦テスト(高2)
- ・明治大学推薦入学試験[明治大学各キャンパス](高3)
- ・生徒総会(中)

2 February

- ・校外学習(中1)
- ・体験型英語学習(高1)
- ・貧困と絶景がテーマの海外研修[4泊5日](高/希望者)
- ・明治大学国際連携機構留学説明会(高3)
- ・卒業生による大学ガイダンス(高3)

3 March

- ・卒業式
- ・明治大学理工学部中大連携実験講座[明治大学生田キャンパス](中/希望者)
- ・ニュージューランド語学研修[11日間](中3/希望者)

※年度により実施時期や内容が変更になることがあります。

学年旅行



六大学野球応援



桜山祭 文化の部



中学修学旅行



高校修学旅行



移動教室



桜山祭 文化の部



生徒会活動

生徒会の各委員会や学校行事に向けて組織される実行委員会により、生徒会各行事が運営され、「協同自治」の精神を育んでいます。それぞれの行事が生徒主体で企画運営され、毎年生徒からはさまざまな意見やアイデアが自主的・自発的に提出されています。教員はできる限りそれらを実現できるよう、サポートしています。こうした生徒会活動は、学校生活をより充実したものとしており、明大中野の生徒である誇りを育み、自信にもつながっています。

生徒会中央委員会

中学・高校ともに、全校生徒の投票によって会長が選出され、副会長、会計などの本部役員と、各クラスから選出された2名の中央委員によって運営されます。

文化祭実行委員会 体育祭実行委員会

- 文化祭の企画運営
- 体育祭の企画運営

美化委員会

- 学校周辺の美化活動

福祉委員会

- 募金活動
- 清掃ボランティア
- 文化祭福祉バザー

ターム（短期）留学（希望者）

高校1年の3学期、1月～3月の約3か月間（1ターム）、カナダ・オンタリオ州のトロント東部（ダーラム地区）でホームステイをしながら現地の公立学校へ通学します。希望者対象ですが、校内選考を行って留学者を選抜します。

海外研修・海外語学研修（希望者）

中学

ニュージーランド語学研修



中学3年の希望者を対象とし、ホームステイをする家庭の生徒と一緒に登校し、実際に現地学校の授業を体験します。異文化に触れることによって、物事を広い視野で捉える目を養います。

ボルネオ島をフィールドにした海外研修

中学2年～高校1年の希望者を対象とし、地域や言語等を越えた多様な価値観に気づき、異文化理解、多文化共生を学ぶために、マレーシア・ボルネオ島を訪れます。現地では、日本とは異なる自然環境・文化・民族・宗教などへの理解を深めるとともに、自分たちのつながりを考えます。

※募集は実施前年度の中学1年～3年を対象とします。

高校

アメリカ研修



高校2年～3年の希望者を対象とし、ホームステイを通じた異文化体験だけでなく、国連本部やグラウンドゼロ、ハーバード大学などを見学します。グローバル社会のダイナミズムを体感し、キャリアデザインの一助とします。

貧困と絶景がテーマの海外研修

高校1年～3年の希望者を対象とし、「貧困地域の視察と交流」をテーマに、自分たちで行き先を決定して現地へ赴きます。併せて、その地域の世界遺産などの絶景を見学し、心が揺さぶられる体験をすることを目的としています。

桜山祭 体育の部



ターム（短期）留学



体験型英語学習



海外語学研修（中学）



教科見学会



スキー・スノーボード講習



職業体験



部活動

運動部

※部員数は2024年度の実績です。

技術の向上を目指す、
精一杯の努力が実を結ぶ

厳しい練習で強靱な身体と精神を育み、文武両道を目指す運動部。

競技を愛し、技術向上を目指して研鑽を積んだ結果、各方面において好成績を残しています。

そして、共通の目標を目指して生まれる友情や連帯感は、一生の宝となります。

陸上部

明大八幡山グラウンドおよび校内を中心に、中学・高校一緒に活動しています。関東大会・全国大会出場を目指しながら、社会で活躍する人間育成を行っています。

中学：17名 高校：47名



水泳部（水球）

水球の全国大会優勝を目指して、日々努力を重ねています。中・高合わせて約50名の部員が1つのプールで一緒に練習を行っています（競泳の活動はありません）。

中学：33名 高校：17名



軟式野球部

中学は関東・全国大会出場を目標に日々練習に取り組むとともに、挨拶や礼儀などの社会性を身に付けることを目標としています。高校も上部大会の出場を目標として、日々厳しい練習に取り組んでいます。

中学：46名 高校：36名



硬式野球部

高校硬式野球部は、悲願の甲子園出場を目指し、部員一人ひとりが高い意識を持って日々の練習に励んでいます。活動日は週6日間で、多摩市にある専用球場・南野グラウンドで練習を行っています。

高校：37名

バスケットボール部

都大会上位入賞を目指し、日々練習に励んでいます。「走るバスケット」をモットーに、チーム一丸となって取り組んでいます。

中学：48名 高校：69名



バレーボール部

文武両道を第一に置き、限られた時間で集中して練習に打ち込んでいます。部員がお互いに日々切磋琢磨することで、技術面・精神面の鍛錬を行っています。

中学：58名 高校：20名



卓球部

中学生・高校生の部員が一緒に活動し、技術の向上に努めています。また、毎年夏に実施する合宿を通じ、技術・体力・協調性を高めます。

中学：25名 高校：29名



サッカー部

技術向上のため、他のクラブに負けないチームワークと明るさで、互いに切磋琢磨しています。なお、中学生と高校生は別々に練習を行っています。

中学：72名 高校：98名

軟式庭球部

校外施設のテニスコートと、高校棟屋上テニスコートでの活動があります。大所帯のクラブですが、限られた施設と時間の中で文武両道を目指し、練習に励んでいます。

中学：92名 高校：26名



硬式庭球部

高校生対象の硬式テニス部は、校内のテニスコートに加え、外部のテニスコートを借りて練習しています。また合宿も年に数回実施し、さまざまな試合でいい結果を残せるよう日々研鑽しています。

高校：115名





ラグビー部

中学は東日本大会、高校は全国大会「花園」出場を目標に、主に明大八幡山グラウンドで練習しています。初心者の方の入部を待っています！

中学：60名 高校：41名



バドミントン部

中高合同、6学年で活動しています。非常にきついスポーツですが、関東大会への出場を目指し、チームワークを重視して全力で練習しています。

中学：11名 高校：24名

ゴルフ部

中・高一緒に活動しています。ゴルフはマナーを重んじる紳士のスポーツです。過去の大会では輝かしい戦績を残していますが、クラブに入って初めてゴルフを経験する生徒も多くいます。

中学：19名 高校：35名



相撲部

本校相撲部は、元横綱若乃花関・貴乃花関をはじめ、数多くの角界力士を輩出しています。近年は、出稽古を積極的に行い、競技力の向上に努めています。

中学：0名 高校：1名



柔道部

礼儀を重んじ、強靱な身体と精神力を高める日々の稽古により、社会に貢献できる人間育成を目指します。近年では全日本ジュニア(U20)選手権大会、全日本カデ(U16)選手権大会、同国際大会などでも優秀な成績を収めています。

中学：4名 高校：20名



剣道部

中学生・高校生と一緒に、剣道場で活動しています。経験者、初心者各々が、昇段など、各自で定めた目標に向かって熱心に稽古に励み、文武両道を目指しています。

中学：3名 高校：16名

アーチェリー部

中学生と高校生と一緒に仲良く活動しています。校内に射場がないため、校外の施設を利用して実射練習をしています。練習を通して、技術を向上し、集中力を養います。

中学：21名 高校：39名



山岳部

山の縦走とスポーツクライミングなどが主な活動です。基礎からしっかりと山岳の知識と技術を身に付けることができます。関東大会・全国大会を目指して練習に励んでいます。

中学：7名 高校：15名



スキー部

アルペンとクロスカントリーの競技種目があり、日々の練習の成果により全国・関東大会の出場を果たしています。全日本スキー連盟公認資格の取得も目指しています。

中学：4名 高校：6名



スケート部 (アイスホッケー)

アイスホッケーはアメリカの四大スポーツの1つで「氷上の格闘技」とも称され、スピード・パワーが魅力的なスポーツです。高校から始める部員が多い中、全国大会での勝利を目指し、活動しています。

中学：14名 高校：22名

射撃部

校内に専用の射撃場があります。ビームライフル競技を中心に、エアライフル競技とビームピストル競技も行っています。関東大会・全国大会などで優秀な成績を収めるとともに、日本代表として国際大会に出場した選手も輩出しています。

中学：19名 高校：26名



部活動

文化部

※部員数は2024年度の実績です。

音楽部

弦楽・吹奏楽・オーケストラと、さまざまな形態での演奏を行っています。プロの演奏家をコーチに招き、楽器ごとにしっかりと技術の身に付けます。

中学：48名 高校：37名



演劇部

中学生・高校生と一緒に活動しています。発声・台本読み・立ち稽古など、全員のチームワークで文化祭での発表を目指しています。

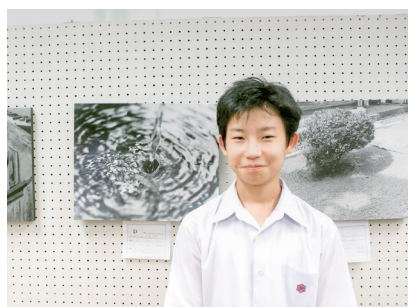
中学：3名 高校：3名



美術部

油絵の制作を中心に、スケッチ、合宿、文化祭・体育祭の装飾・展示、コンクールへの出品、中野サンモール「空中ギャラリー作品」への参加など、活動は多彩です。

中学：0名 高校：9名



写真映画部

定期的に撮影会や批評会を行いながら、写真を1枚のパネル(作品)に仕上げます。東京都のコンテストに応募し、毎回数多くの賞を獲得しています。

中学：4名 高校：21名

文芸部

文章を書くだけでなく一人でもできるかもしれません。互いに刺激を与えることで個人の考えを深める活動をしています。部誌もありますので、ぜひご覧ください。

中学：1名 高校：2名



放送部

放送コンテスト全国大会出場を目指して活動しています。映像やCGに興味のある生徒が集まっています。高校から入学した生徒が活動しやすい部活動で、通常の活動は週に1回です。

中学：0名 高校：18名



棋道部

初心者には、将棋・囲碁のルールから実戦に必要なさまざまな手筋に至るまで、親切に指導しながら、お互いの実力の研鑽に励みます。

中学：12名 高校：12名



新聞部

年4回の学校新聞の作成を行い、そのための取材や原稿作成が主な活動です。中学生・高校生と一緒に楽しく活動しています。

中学：0名 高校：1名

英語部

英語が得意でなくても心配ありません。主な活動内容は、英語検定・TOEICの問題を解いたり、定期試験の勉強を一緒に行ったりすることです。

中学：0名 高校：7名



コンピュータ部

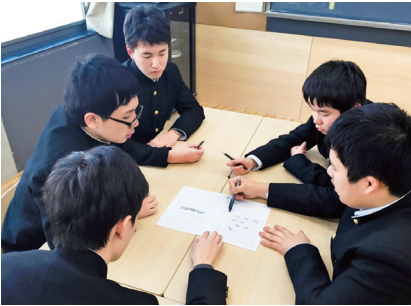
中学生・高校生と一緒に活動しています。プログラミングを学び、ゲーム制作、コンテストへの参加などを行っています。また、プロジェクションマッピングなど新しいことにもチャレンジしています。

中学：31名 高校：34名



真面目に取り組み、協力し合い、
発揮される個性

興味のある分野をとことん追究し、将来につながる知識を深める文化部。
各分野に精通している教員が指導にあたり、文化祭での発表や、部員揃っての活動を通じて、
観察力、創造性、表現力を養うとともに、協調性やコミュニケーション力を高めます。



数学部

学校の数学の勉強とは異なり、パソコン演習や江戸時代の算額調査などを行います。数学に興味を持っている生徒たちが集まっています。

中学：4名 高校：11名

地理部

毎年、調査する地域を決定し、文化祭で展示する資料やジオラマの作成を行います。合宿では実際に現地に赴き、文化祭では、現地での体験などを生かした展示を行います。文化祭後は中学生のみで首都圏の路線を調査し、部誌を作成しています。

中学：14名 高校：16名



史学部

毎年、テーマを決めて国内外の歴史について研究・発表を行います。夏合宿では文化祭のテーマに関係する土地を訪れ、歴史を五感を通して味わい、研究を深めます。

中学：5名 高校：7名

サイエンス部

2026年度より理化部・地学部・生物部が統合し、一つの部活になります。物理・化学実験、天文・化石・鉱物などの地学分野の研究、生物の飼育・栽培・観察など幅広い活動を興味関心に応じて行うことができます。

中学：20名 高校：38名



校外施設使用部活動一覧（2024年度）

アーチェリー部	新宿スポーツセンター（JR：西武：地下鉄：高田馬場） 中央区立総合スポーツセンター（地下鉄：浜町） 明治大学八幡山グラウンド（京王：八幡山）
ゴルフ部	西荻ゴルフセンター（JR：西荻窪）
サッカー部（高校）	宝野公園グラウンド（京王：多摩センター） 南豊ヶ丘フィールド（京王：多摩センター） 大島小松川公園グラウンド（都営：東大島）
山岳部	東久留米市スポーツセンター（西武：東久留米） ROCKLANDS（地下鉄：葛西） 明治大学和泉校舎クライミングウォール（京王：明大前）
スケート部	三井不動産アイスパーク船橋（JR：南船橋） 東大和スケートリンク（西武：東大和市） タイドードリンコアイスアリーナ（西武：東伏見） 横浜銀行アイスアリーナ（高校のみ） （JR：東神奈川 京急：京急東神奈川）
軟式庭球部	中野区営上高田球場テニスコート（西武：新井薬師前） 中野区営哲学堂公園テニスコート（西武：新井薬師前）

硬式庭球部（高校）	東京都立光が丘公園テニスコート（地下鉄：光が丘）
バドミントン部	江東区の各体育館
陸上部	明治大学八幡山グラウンド（京王：八幡山）
軟式野球部（中学）	中野区営上高田球場（西武：新井薬師前） 中野区営哲学堂グラウンド（西武：新井薬師前） 光が丘公園野球場（地下鉄：光が丘）
軟式野球部（高校）	中野区営上高田球場（西武：新井薬師前） 中野区営哲学堂グラウンド（西武：新井薬師前） 神宮室内球技場（JR：信濃町）
硬式野球部（高校）	中野学園南野グラウンド （京王：小田急・多摩モノレール：多摩センター（駅から路線バス））
ラグビー部	明治大学八幡山グラウンド（京王：八幡山）

※上記の校外施設利用は、いずれも不定期です。

2024年度 生徒会・部活動 主な結果

中学

ゴルフ部

全国大会
..... 団体第10位
関東夏季決勝大会
..... 団体第4位、個人出場
関東冬季決勝大会
..... 個人出場

サッカー部

東京都新人大会
..... 出場

水泳部(水球)

全国JOCジュニアオリンピックカップ春季大会
..... ベスト12
全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季大会
..... 出場

卓球部

東京都私学大会
..... 団体ベスト8
東京都新人大会
..... 団体第6位

バレーボール部

東京都選手権大会
..... 出場

野球部

東京都選手権大会
..... ベスト8
東京都秋季大会
..... ベスト32
全日本少年軟式野球東京都大会
..... 出場

ラグビー部

東日本大会
..... ベスト8
関東大会
..... Aブロック第3位
東京都春季大会
..... 優勝
東京都秋季大会
..... 準優勝

陸上部

東京都総合体育大会
..... 200m、4×100mR出場
東京都私学大会
..... 100m第5位

庭球部

東京都私学大会
..... 団体ベスト8、個人ベスト4、ベスト16

高校

ゴルフ部

全国春季大会
..... 個人出場
全国夏季大会
..... 個人第7位
関東夏季大会
..... 団体出場、個人出場
東京都春季大会
..... 団体第8位

剣道部

全国大会(インターハイ)
..... 個人出場
玉竜旗大会
..... 団体ベスト16
全国選抜大会
..... 団体出場
関東大会
..... 団体ベスト16
東京都春季大会
..... 団体ベスト8、個人優勝
全国大会東京都予選
..... 団体ベスト8、個人準優勝
東京都秋季大会
..... 団体第3位
東京都新人大会
..... 団体優勝

射撃部

全国大会
..... BR団体第3位、AR団体第5位、個人第6位
全国選抜大会
..... BR個人優勝
国民スポーツ大会
..... BR少年男子個人第4位、少年ミックス第3位
関東大会
..... BR団体優勝、個人第3位、BP個人第8位
AR団体第3位、個人優勝
関東選抜大会
..... BR個人第6位、第7位、AR個人準優勝、第7位

柔道部

関東大会
..... 団体出場
全国大会東京都予選
..... 団体第5位
関東選抜大会東京都予選
..... 66kg級第5位、90kg級第5位

水泳部(水球)

U-18世界選手権
..... 第16位(日本代表として1名選出)
全国大会(インターハイ)
..... 第3位
国民スポーツ大会
..... 準優勝
全日本ジュニア(U17)
..... 準優勝

卓球部

関東大会
..... 出場
全国大会東京都予選
..... 団体第4位
東京都新人大会
..... シングルス第2位、学校対抗第3位

スキー部

全国大会
..... クロスカントリー出場

スケート部(アイスホッケー)

全国選抜大会
..... 出場
全国大会(インターハイ)
..... 出場
国民スポーツ大会
..... 第7位
東京都選手権大会
..... 優勝

相撲部

東京都総合体育大会
..... 80kgの部第3位
東京都新人大会
..... 80kgの部第2位

バドミントン部

関東大会
..... 出場
東京都総合体育大会
..... 西東京団体ベスト8
関東大会東京都予選
..... 第6位
東京都新人大会
..... 西東京団体準優勝、個人ダブルス第3位

ラグビー部

東京都冬季大会
..... 西東京I部団体優勝
関東大会
..... Fブロック優勝
東京都(第一地区)大会
..... ベスト8

陸上部

全国大会(インターハイ)
..... 4×100mR第8位、4×400mR出場、400m出場
国民スポーツ大会
..... 少年男子B100m出場
成年少年男子共通4×100mR第5位
U18陸上競技大会
..... 100m第5位、300m出場、800m出場、三段跳出場
関東大会
..... 4×100mR第2位、4×400mR第5位
100m第7位、400m第3位、800m第7位
1500m第8位、三段跳出場、走幅跳出場
関東新人大会
..... 4×400mR第7位
東京都選手権大会
..... 4×100mR優勝、4×400mR優勝、100m第3位、400m第2位、三段跳第3位
東京都新人大会
..... 4×100mR優勝、4×400mR優勝、100m優勝、第2位、400m第3位、800m第2位

硬式野球部

春季東京都大会
..... ベスト4
選手権大会東京都大会
..... ベスト32

山岳部

関東大会
..... 団体出場
東京都大会
..... 団体第5位

軟式野球同好会

選手権大会東京都大会
..... ベスト32
秋季東京都大会
..... ベスト8





制服

本校生徒の服装・頭髪については、華美に流れることなく、清潔で質素であることを心がけています。



〈冬季服装〉



〈夏季服装〉

ITEMS



襟章



セーター



体操着



鞆



通学・学校ばき等

FACILITIES

学校施設

文武両道を実現する充実の施設と恵まれた環境

明大中野はJR中央・総武線、都営地下鉄大江戸線東中野駅から徒歩5分、東京メトロ東西線落合駅から徒歩10分の通学しやすい場所に立地し、周囲は閑静な住宅街です。校内には、設備の整った特別教室のほか、温水プール、柔道・剣道専用の武道場、また、射撃場や相撲場など各部活動専用の運動場も備え、学習にも部活動にも真剣に打ち込める充実した施設が整っています。



中学棟



普通教室



音楽室



技術室



コンピュータ教室

第二体育館



体育館コート兼講堂



柔道場



剣道場

共用棟



食堂



図書室



美術室



家庭科室

高校棟



桜山ホール



中央階段



普通教室



コンピュータ教室



化学実験室

校庭・高校棟屋上



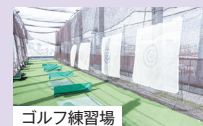
校庭



テニスコート



ピッチング練習場



ゴルフ練習場

体育館



体育館コート



温水プール



トレーニングルーム



卓球室

校外施設



南野グラウンド(野球場)(多摩市)

明大中野物語



創 立 者 御 木 徳 一 先 生

1929(昭和4)年5月2日。旧制中野中学校の開校式には、ときの内閣総理大臣・田中義一や堀切善次郎、東京市長らも出席し、本校は輝かしい未来へ船出しました。「質実剛毅・協同自治」を校訓に、生徒一人ひとりの教育活動に専念し、教科学習に偏重することなく、学校生活全般の活動に心を尽くし、生徒の個性に応じた特性を伸ばしながら、確固たる文武両道を実現してきました。

1945(昭和20)年の東京大空襲では学校の全施設が消失。存続の危機に陥りましたが、教職員はもとより、父母・卒業生らが復興に向けて一丸となって尽力し、今日の礎を築きました。1949(昭和24)年には明治大学の付属校となり、連携を密に中学・高校・大学を結ぶ10か年一貫教育を目指しました。付属校の生徒であることに甘えず、基礎学力をしっかりと身に付けながら、強い身体と精神力を養い、バランス感覚を備えた人物の育成を実践し、「一生きる力」を育んでいます。現在では約8割の生徒が明治大学へ推薦での進学を果たしています。また本人の意思を尊重し、他の大学への進学にも十分対応できる進路指導を行っています。

校歌

校歌

作詞 葛原しげる
作曲 納所辨次郎

一、武蔵野台の 朝日影
匂ふ桜の ほこらしさ
世の人の為 国の為
心を磨き 身を錬らば
栄誉は永劫に 輝かむ

二、目に幾度か 麗はしく
色こそかはれ 芙蓉峯
霞に雲に はた雪に
千古の容姿 動きなく
質実剛毅 さとすなり

三、大天地に 処得て
照る日照る月 そよぐ風
おのれの責務 果しては
協同自治を 誓ふ子に
気高く清き 伴侶たらむ

明治大学校歌

作詞 児玉花外
作曲 山田耕作

一、白雲なびく 駿河台
眉秀でたる 若人が
撞くや時代の 暁の鐘
文化の潮 みちびきて
遂げし維新の 栄になふ
明治その名ぞ 吾等が母校
明治その名ぞ 吾等が母校

二、権利自由の 揺籃の
歴史は古く 今もなほ
強き光に 輝けり
独立自治の 旗幟し
高き理想の 道を行く
我等が健児の 意気をば知るや
我等が健児の 意気をば知るや

三、霊峰不二を 仰ぎつつ
刻苦研鑽 他念なき
我等に燃ゆる 希望あり
いでや東亜の 一角に
時代の夢を 破るべく
正義の鐘を 打ちて鳴らさむ
正義の鐘を 打ちて鳴らさむ

沿革

1929年	4月	旧制中野中学校開校
1933年	3月	第1回卒業式
1945年	5月	空襲により校舎全焼
1946年	3月	片桐誠先生第8代校長就任
1947年	4月	新制中学校認可
1948年	3月	新制高等学校認可
1949年	3月	旧制中学校第17回卒業式 新制高校第1回卒業式
1949年	4月	明治大学付属となる
1950年	12月	定時制併設認可
1952年	3月	定時制第1回卒業式
1955年	11月	創立25周年記念式典
1956年	4月	3号館落成
1957年	7月	臨海施設「鏡明寮」(千葉・館山市)完成
1961年	12月	新校舎建設5か年計画 1号館(特別教室)落成
1963年	1月	2号館(普通教室)落成
1965年	2月	講堂落成
1969年	7月	林間施設「岳明寮」(長野・原村)完成
1975年	4月	4号館落成
1976年	12月	6号館落成
1979年	10月	創立50周年記念式典
1982年	9月	八王子戸吹総合グラウンド完成
1983年	6月	林間施設「岳明寮」改築落成 臨海施設「鏡明寮」改築落成
1984年	4月	創立55周年記念事業 明治大学付属中野八王子中学・高等学校開校
1988年	6月	第8代校長片桐誠先生名誉校長就任 片桐誠一郎先生第9代校長就任
1989年	1月	創立60周年記念事業 温水プール付体育館新築落成

1994年	7月	創立65周年事業 全館冷暖房設備設置
1999年	10月	創立70周年記念式典
2003年	3月	定時制閉校式
2007年	4月	小澤正昭先生第10代校長就任
2009年	10月	創立80周年記念式典
2012年	8月	「南野グラウンド」(多摩市)グラウンド開き
2013年	4月	大渡正士先生第11代校長就任
2014年	8月	新中学棟落成
2016年	3月	新高校棟落成
2017年	8~10月	新共用棟・第二体育館落成
2018年	3月	校庭完成(新校舎完成)
2019年	10月	創立90周年記念式典
2020年	11月	清水孝先生第12代校長就任

PTA 活動

戦後復興の苦労をともにしたPTAの絆は、現在においてもなお、「尊敬・信頼・親愛」の心でしっかりと結ばれています。「学級PTA」「クラブPTA」以外にも「広報委員会」「学生服リサイクル委員会」「グッズ委員会」「文化祭奨励賞委員会」などの各委員会が活動を行っています。そのほか、PTAサークル活動として、コーラス部・書道部・卓球部・バレーボール部・コンピュータ部・ゴルフクラブ・ハンドメイドクラブがあり、熱心に活動しています。

よく寄せられるご質問とご回答

Q 中学入試での複数回受験者、高校一般入試での推薦入試受験者への優遇はありますか。

A 中学入試では、複数回受験者を対象として、第2回入試の合計点に一律3点を加えます。高校入試では、推薦入試で合格にならなかった受験者を対象として、一般入試の合計点に一律5点を加えます。ただし、いずれも当該の受験を完了した方のみです。

Q 教科別の合格基準点(いわゆる「足切り点」)はありますか。

A ありません。合否は合計点のみで判定します。

Q 繰り上げ合格の発表は、どのような方法で行われますか。

A 繰り上げ合格は、電話でご連絡します(ご不在でも、出られるまで何度もご連絡します)。中学入試では複数回受験者を、高校一般入試では推薦入試受験者を優先して繰り上げ合格があります。合格者招集日頃までは、繰り上げ合格をご連絡する可能性があります。

Q 帰国生入試はありますか。

A 帰国生の方を対象とした特別の入試はありません。

Q 学級編制はどのように行いますか。

A 中学・高校ともに、学習成績が均等になるようにします。高校では、併設中学からの入学生と高校からの入学生との混成です。毎年、進級時に学級編制(クラス替え)を行います。

Q コース制はとっていますか。

A 中学と高1では、とっていません。高2・3では、文系・理系のコースを設け、それぞれに応じた教育課程を設定しています。ただし、特定の教科・科目に偏らないよう、バランスのよい編成としています。

Q 特色ある授業はありますか。

A 英語では、中1での少人数授業、中1・2でのネイティブ講師による英会話、中3、高1・2でのオンライン英会話を実施します。体育では、高1・2で武道(柔道または剣道の選択)の授業が週1時間あり、初段取得を目指します。道徳(中学)や総合学習・探究、校外学習・研修にも力を入れ、アウトプット型の学びも行います。なお、各教室にはプロジェクターとWi-Fi環境を整備、また、中学生はiPad(貸与)、高校生はノートPC(指定品購入)を授業や家庭学習等で活用しています。

Q 海外研修制度や留学制度はありますか。

A 希望者が参加する海外研修として、中3を対象にしたニュージーランド語学研修(学年末・春季休業中の11日間)を、高2・3を対象にしたアメリカ研修(夏季休業中の14日間)を実施します。また、民族共生や環境問題・貧困等をテーマとして、途上国を訪問するプログラムを実施します(1学期中の8日間または3学期中の5日間)。留学制度としては、高1の3学期にカナダへのターム(短期)留学を実施します(学習成績と面接による審査があります)。なお、高校生が特別な事情で長期の海外留学をする場合は、「生徒海外留学に関する規程」により休学し、帰国後、海外で履修した単位が認められて学齢該当学年に復学できる場合があります。中学生が保護者の海外転勤により退学し、後に帰国した場合は、「中学生の再入学に関する規定」により再入学できる場合があります。

Q 併設中学から高校へ進学する際の基準はありますか。

A 学習上・出席上・生活上の進学基準があります。きちんと出席して授業や定期試験を受け、課題をこなしていれば、クリアすることは難しくありません。

Q 進路指導はどのようにしていますか。

A 明治大学の付属校として、明治大学の「核」となりうる人材を育てることが主眼です。明治大学付属高校推薦は、高校3年間の各学年総合成績を加重平均し算出した3か年総合成績が基準となります(高2で1回、高3で2回、推薦学力テストが実施され、成績に加算されます)。また、明治大学以外の大学への進学を希望する生徒もあり、進学講演会の開催や、講習・学力テストによる実力養成を行っています。卒業生やNPO法人の協力によるキャリア教育も実施しています。

Q 近年の高校生の進路状況を教えてください。

A 明治大学への進学者が約8割ですが、他大学への指定校推薦での進学者や、国公立大・難関私大の受験に挑戦する生徒もいます。2024年度卒業生は、国公立大学等に延べ8名、早稲田・慶應義塾・上智・東京理科大に延べ51名が合格しました。また、明治大学にはない医・歯・薬・獣医学部等を受験し、合格する生徒もいます。なお、条件を満たせば、明治大学付属高校推薦の権利を保持して国公立大学を併願受験できる制度があります。

Q 明治大学との関わりはどのようになっていますか。

A 各学部の特色についての講演会や公開授業聴講、実験・セミナー等への参加があります。また、明治大学経理研究所のサポートによる「簿記講座」、文学部の協力による「語学基礎講座(ドイツ語・フランス語・中国語・韓国語)」、法学部主催の「法書入門講座」等も実施し、多くの生徒が受講しています。

Q 生活指導は厳しいですか。

A 校訓「質実剛毅」に照らし、男子中高生らしさを逸脱しないよう、ルールを設けています。頭髮については、長髪や染髪、パーマ等の著しい変形を禁じています。携帯電話の持ち込みは許可制で、朝の学活で学級担任に預けさせ、帰りの学活で返却します。また、「時間を守る」「挨拶の励行」等の目標を掲げ、基本的生活習慣をしっかりと身に付けた上で、明るく楽しくのびのびとした学校生活を送れるようにしています。

Q いじめはありますか。不登校の生徒はいますか。

A 多くの生徒がともに学校生活を送っている以上、人間関係のトラブルがないとは言えませんし、不登校の生徒もわずかにいます。本校では学級PTA(保護者会)を多く行い、問題点や相談事については、家庭や学校でのありのままの様子を保護者・教員がそれぞれ報告し、問題解決の方策を話し合っています。また、教員は日頃より生徒一人ひとりと対話を持ち、問題が起こらないように努めていますし、本校カウンセラーとともに細心の注意を払っています。生徒会のボランティア活動や校外美化活動等を通して、思いやりの気持ちを育てる、「心」の教育にも力を注いでいます。

Q 部活動の状況を教えてください。

A 運動系・文化系ともに数多くの部活動があり、自分に合ったものを見つけることができます(ただし、所属できるのは1つです)。入部状況は、中学生で9割超、高校生で7~8割程度となっており、自由意思に基づくもので強制ではありません。校外の施設を利用して活動するものもあります。放課後の部活動は、中学生は18時30分まで、高校生は19時までが原則で、学習との両立は十分できます。部活動は、上級生・下級生・OBが一体となり、終生の友情を育む場所ともなっています。両立させるためには努力と集中力が要求されますが、むしろそれが自己啓発と連動し、充実感を生んでいます。自主性を養い、個性を確立するのに重要だと考えています。

Q 入学金・授業料の概要を教えてください。

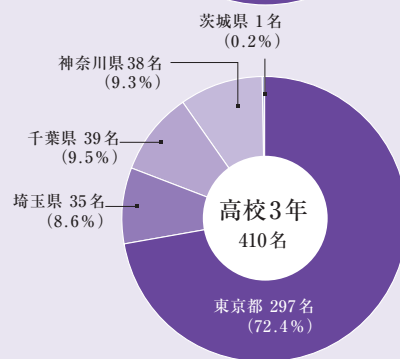
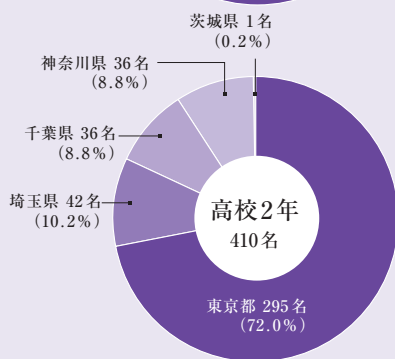
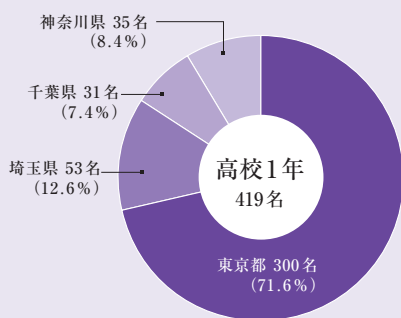
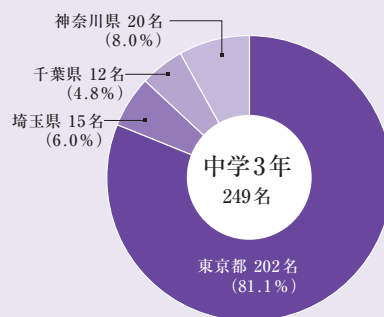
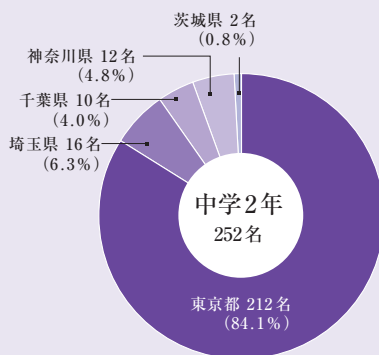
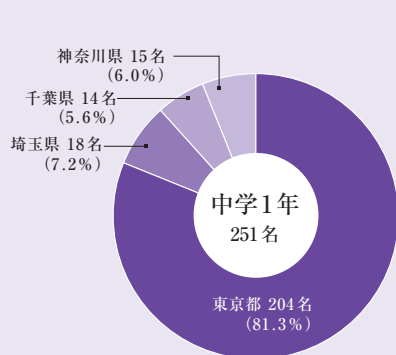
A 入学金や入学後に必要となる諸費用は、以下の通りです。なお、費用は変更となる場合があります。

入学金・授業料他(2025年度)

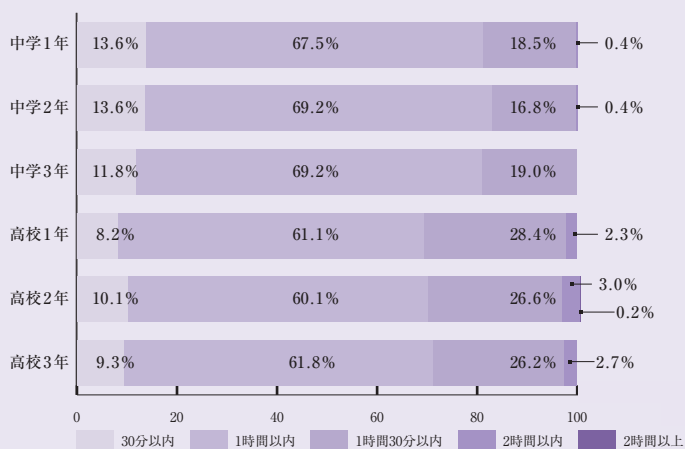
	中学校(2025年度以降入学者)		中学校(2024年度以前入学者)・高等学校	
	入学手続時	入学後(年額3期分納)	入学手続時	入学後(年額3期分納)
入学金	280,000円		280,000円	
授業料		595,000円		570,000円
施設設備料		290,000円		240,000円
教育充実料		10,000円		—
生徒会入会費		3,000円		3,000円
生徒会費		12,000円		12,000円
PTA入会費		5,000円		5,000円
PTA会費		17,000円		17,000円
計	280,000円	932,000円	280,000円	847,000円

※教材費・行事費・学力テスト代などが別途必要です。
※高等学校入学者のうち併設中学生からの入学者は、生徒会入会費およびPTA入会費は発生しません。

生徒居住地（2024年度）



通学時間（2024年度）



自転車通学者数（2024年度）

高校1年	18名
高校2年	13名
高校3年	9名

※中学では自転車通学は認めておりません。

授業時間帯

SHR	8:20～8:40
1時限	8:45～9:35
2時限	9:45～10:35
3時限	10:45～11:35
4時限	11:45～12:35
昼休み	12:35～13:25
5時限	13:25～14:15
6時限	14:25～15:15
SHR	15:15～

- 月曜日は、5時限までの授業です。
- 火・水・木・金曜日は、6時限までの授業です。
- 土曜日は、4時限までの授業です。

【売店・食堂について】

売店（共用棟地下）では、文房具や学用品等を販売しています。食堂（共用棟2階）は、高校生が毎日利用できますが、中学生は原則として土曜日のみ利用可能です。また、弁当の予約販売も行っていますが、多くの生徒は各自で昼食を持参しています。なお、パンの自動販売機を校内2か所、飲み物の自動販売機を校内4か所に設置しています。



受験情報

明大中野の入試問題について教科担当者からのメッセージ

中学入試 〈出題傾向〉

国語

- ・1時限目の実施で、試験時間は50分、100点満点です。
- ・問題構成としては、長文読解問題が6割、言語及び知識事項が4割です。
- ・長文読解問題では、記述式の問題も多く、誤字・脱字、答え方が不正確な場合（例えば、理由を問われているのに「～こと」と答える）は減点の対象となります。また、指示語、接続詞、主語、言葉の係り受けの問題などが出題されます。
- ・言語及び知識事項については、漢字の読み書きが20点程度出題されます。漢字は、小学校の学習漢字の範囲内ですが、字はていねいに書くことを心がけてください。そのほか四字熟語、慣用句、ことわざ、語句の意味、言葉のきまり（文法）などが出題されます。

社会

- ・2時限目の実施で、試験時間は30分、50点満点です。
- ・地理・歴史・公民の3分野から出題されます。
- ・解答形式は「選択肢から選ぶ」「語句を解答する」ものがほとんどですが、「文章で解答する」ものが出題されることもあります。1問あたりの配点は1～3点程度です。
- ・地理は、日本地理を中心に出版されますが、基礎レベルの世界地理も出題されることがあります。また、グラフや統計データを読み取る問題がよく出題されます。地名は、地図帳で位置を確認する習慣をつけてください。歴史は、ことがらを単独で覚えるのではなく、原因から結果までの全体の流れを理解するようにしましょう。年表を活用した学習が効果的です。文章で解答する問題は、歴史で出題されることが多いです。公民は、日本の政治を中心に出版され、世界については、基礎レベル程度です。学習内容はそれほど多くないので、ものにならないようにしましょう。
- ・過去1年間の時事に関連する出題も想定されます。日頃から新聞に目を通すように心がけるとよいでしょう。
- ・用語・地名・人名は、漢字で正しく解答できるようにしておきましょう。

理科

- ・3時限目の実施で、試験時間は30分、50点満点です。
- ・物理・化学・生物・地学の4分野から出題されます。
- ・解答形式は「選択肢から選ぶ」「語句を解答する」「計算によって数値を求めて解答する」が多く、10～20字の記述式の問題が出題される場合もあります。1問あたりの配点は2～3点です。
- ・問題の内容は「知識を問うもの」「法則を使って論理的な思考力を問うもの」「実験・観察に関するもの」「分野を超えた総合的なもの」などです。
- ・小学校の理科の教科書をしっかり読んでから問題演習を行ってください。学習量に比例して必ず実力がつきます。

算数

- ・4時限目の実施で、試験時間は50分、100点満点です。
- ・計算から文章題、平面・立体図形など、小学校で学習する全範囲から出題されます。
- ・問題構成としては、計算・小問集合が8～10問程度、文章題・グラフの読み取り、平面・立体図形などの問題が8～10問程度です。
- ・難問・奇問と言われるような内容は出題されませんので、確実に正解を導くような問題から取り組み、早く正確に計算ができるように計算練習を着実に行ってください。

中学入試結果

		2025年度		2024年度		2023年度	
		第1回	第2回	第1回	第2回	第1回	第2回
合格者	最高点／最低点	266点／210点	258点／198点	260点／180点	238点／175点	268点／201点	232点／184点
	平均点（総合）	227.0点	212.8点	202.7点	194.0点	218.9点	197.4点
	国語	80.4点	69.5点	74.9点	62.8点	73.3点	68.9点
	算数	78.9点	72.9点	61.5点	59.9点	77.3点	62.0点
	社会	33.5点	32.2点	30.0点	31.5点	31.9点	29.8点
受験者	理科	34.3点	36.4点	36.3点	38.2点	36.5点	35.0点
	平均点（総合）	192.6点	172.5点	165.5点	148.6点	183.3点	157.4点
	国語	73.6点	62.0点	65.6点	54.7点	64.7点	61.2点
	算数	61.7点	50.0点	44.3点	34.9点	59.7点	41.3点
	社会	29.2点	28.1点	24.1点	26.0点	28.1点	24.2点
	理科	28.1点	30.4点	31.5点	31.0点	30.8点	28.7点
	募集人員	約180名	約90名	約160名	約80名	約160名	約80名
	応募人員	972名	663名	937名	666名	886名	673名
	受験者数	819名	535名	786名	522名	766名	530名
	合格者数	285名	130名	273名	106名	273名	120名
	実質倍率	2.9倍	4.1倍	2.9倍	4.9倍	2.8倍	4.4倍

※合格者数は繰り上げ合格者を含まない

※第2回における総合点には、複数回受験優遇加点を含む。

お問い合わせの多い入試問題の出題傾向について、各教科の担当者からのアドバイスです。

傾向と対策も大事ですが、それ以上に考える力、それを支える幅広い知識と学力が大きな鍵となるでしょう。

一日一日を大切に、確かな基礎力を身に付けることができるよう、努力しましょう。

高校入試 〈出題傾向〉

国語	推薦入試	・1時限目の実施で、試験時間は40分、70点満点です。 ・問題構成としては、文章の要約を中心として30点、言語及び知識事項40点です。 ・誤字・脱字・表現が不正確な場合は減点の対象となります。 ・言語及び知識事項については、漢字の読み書きが20点程度出題されます。漢字は丁寧に書くことを心がけてください。そのほか四字熟語、慣用句、故事成語、語句の意味、文法、文学史などが出題されます。
	一般入試	・1時限目の実施で、試験時間は50分、100点満点です。 ・問題構成としては、長文読解問題が6割、言語及び知識事項が4割です。 ・長文読解問題では、記述式の問題も多く、誤字・脱字・答え方が不正確な場合（例えば、理由を問われているのに「～こと」と答える）は減点の対象となります。また、指示語、接続詞、主語、言葉の係り受けの問題などが出題されます。 ・言語及び知識事項については、漢字の読み書きが20点程度出題されます。漢字は丁寧に書くことを心がけてください。そのほか四字熟語、慣用句、故事成語、語句の意味、文法、文学史などが出題されます。
英語	推薦入試	・2時限目の実施で、試験時間は40分、70点満点です。 ・全体的な問題構成は、一般入試と同様になりますが、加えて基礎的な和文英訳を出題します。一般入試より試験時間が短いため、読解問題は2題となり、全体的により基礎力を重視した構成になります。
	一般入試	・2時限目の実施で、試験時間は50分、100点満点です。 ・高校入試用の英単語帳を用いて、中学の教科書よりも少し上のレベルの英単語まで覚えておいてください。また熟語や慣用表現にもできるだけ多く触れておきましょう。 ・基本的な文法事項は、文法問題などを繰り返し解くことによって、必ず自分のものにしておいてください。 ・読解問題は3題出題されます。その中でも1題は特に長い読解問題です。長文問題をできるだけたくさん解いて、読解力をつけましょう。 ・総合的な英語力と、限られた時間内に情報を読み取る力が必要です。日頃から文章の流れを素早く的確につかむことを意識して勉強に励んでください。
数学	推薦入試	・3時限目の実施で、試験時間は40分、70点満点です。 ・計算力、文章の読解力、文章内容を数式で表すことができる表現力、グラフや図形を読み取る能力を重視します。例えば、文章問題では与えられた条件を整理して計算する力や、途中で複雑な計算になっても諦めないで最後まできちんと問題に取り組む力を確認します。また、関数（1次関数や$y=ax^2$）においてはグラフの性質と組み合わせたときの総合的な理解力、図形問題においては、円の性質や空間図形を平面で切り取ったり、相似な図形の性質を利用したり、三平方の定理を利用したりする力を確認します。
	一般入試	・3時限目の実施で、試験時間は50分、100点満点です。 ・計算から文章題、平面・立体図形など、中学校で学習する全範囲から出題されます。 ・問題構成としては、計算・小問集合が8～10問程度、文章題・図形などの問題が8～10問程度です。 ・一部に、途中の式や考え方を見る記述式の問題が出題されます。普段から式や考え方を正確に書けるように心がけてください。 ・確実に正解を導けそうな問題から取り組み、早く正確に計算ができるように計算練習を着実に行ってください。 ・難問や奇問と言われるような内容は出題されません。標準的な高校受験用問題集を一冊やり直し、中学校で学習する内容をしっかり理解してください。

高校入試結果

		2025年度			2024年度			2023年度		
		推薦Ⅰ型 〔総合〕	推薦Ⅱ型 〔スポーツ特別〕	一般入試	推薦Ⅰ型 〔総合〕	推薦Ⅱ型 〔スポーツ特別〕	一般入試	推薦Ⅰ型 〔総合〕	推薦Ⅱ型 〔スポーツ特別〕	一般入試
合格者	最高点／最低点	非公表		264点／182点	非公表		267点／185点	非公表		273点／201点
	平均点（総合点）			204.2点			206.5点			220.3点
	国 語			66.6点			68.1点			66.6点
	数 学			68.3点			67.2点			77.2点
	英 語			69.3点			71.2点			76.4点
受験者	平均点（総合点）	非公表		165.9点	非公表		166.7点	非公表		180.0点
	国 語			58.3点			60.9点			60.3点
	数 学			50.3点			47.2点			57.0点
	英 語			57.0点			58.5点			62.3点

募集人員	約30名	約30名	約105名	約30名	約30名	約105名	約30名	約30名	約105名
応募人員	86名	28名	857名	67名	31名	933名	102名	24名	961名
受験者数	86名	28名	801名	66名	31名	841名	102名	24名	892名
合格者数	38名	28名	280名	35名	31名	261名	35名	24名	285名
実質倍率	2.3倍	1.0倍	2.9倍	1.9倍	1.0倍	3.2倍	2.9倍	1.0倍	3.1倍

※合格者数は繰り上げ合格者を含まない

※総合点には、推薦入試受験優遇加点を含む。



MESSAGE FROM PARENTS

在校生保護者からのメッセージ

入学しまして約2週間、まだ慣れない電車通学と重いカバンにヘトヘトになりながら、帰宅後昼寝をしてしまうほど体力的にはまだまだのようですが、大好きな明大中野に通えることが嬉しいようです。小学生までは自分でなかなか起床できませんでしたが、中学入学と同時に一変し驚きました。友達もできてきたようで、毎日学校でのことを話してくれます。学級PTAの資料も詳しく作っていただき、先生の熱意は十分に伝わってきました。今後がとても楽しみです。

*

入学したての頃はブカブカの制服で通勤ラッシュの電車に乗り、頼りない印象だった息子でしたが、今ではすっかり学ラン姿が馴染み、ラッシュにも慣れたようで安心しています。毎日の学校の授業では先生方の教科書を掘り下げた話が面白いと、家庭でよく感想を聞かせてくれます。ただ定期テストの勉強などはつつい後回しにしようようで、計画を立ててはみるものの実行には移せずそのまま寝てしまう…なんてことも多いようです。憧れていた明大中野中学。クラスの中にも切磋琢磨しながら頑張る良い雰囲気があるようです。友人の頑張りに刺激を受けながら、自身も目標を持ち続け頑張りたいです。多感な時期で関わり方が難しく感

じることもあります。努力している姿を認め、応援していることを伝えていこうと思います。

*

お友達や部活動の先輩に恵まれ、先生方には温かく見守っていただき、息子は全力で楽しみ、挑戦をした明中生活1年目でした。学習面では、初めての中間テストで息子は衝撃を受け、以降毎回の定期テストでは緊張感を持って取り組んでいる様子です。週6日の部活動に参加するため、限られた時間で集中した家庭学習をするようにもなりました。楽な道を好む緩い考えの息子でしたが、いろいろな場面で自発的に取り組む姿に大きな成長を感じます。これも先生方の日々のご指導、温かい声掛けや励ましのおかげだと本当に感謝しております。息子には謙虚にかつ感謝の気持ちを忘れずに、明中生活を楽しんでもらいたいと思います。

*

「みんなで仲良く 正直に 真面目に 精一杯努力しよう」、これが学園の合い言葉です。難しい言葉ではありませんが、年頃の男子にとって、「仲良く」、「真面目に」友人と学校生活を送ることは、少し気恥ずかしさがあるかもしれません。しかし、明大中野の生徒たちはこの合い言葉を体現し、のびのびと成長していると感じています。これは、男子校のメリットの1つと考えています。



学級PTA(保護者会)でいただいたメッセージを、いくつかご紹介します。

頭髪検査の賜物で、身なりの乱れた生徒を見かけることもなく、とにかく生徒たちからは「実直」な印象を受けています。明大中野での6年間で、心身ともにたくましい人間に成長できると、安心して日々を見守っています。

*

第一志望校の明大中野に入学し、毎日楽しく通学しております。お友だちや部活動のおかげで充実した日々を送っております。しかしながら、思春期を迎えた息子は家では学校のことやお友達のことなどの会話は乏しく、必要最低限の内容となりがちです。学習面でもかなり心配ではありますが、先生方の熱心なご指導と、息子の性格をよく見ていただき息子に合った心温まる対応のおかげで、どんなときでも学校に行くことだけは嫌がらない息子を見送りながら、そこだけは偉いな！とほめてあげたい気持ちになります。明大中野に入れて良かった、と思う瞬間です。思春期の難しい時期にこの明大中野で成長できることをありがたく感じ感謝しております。安心して先生方にお任せいたします。ここでの友人関係や経験が人生の宝物になるものと信じております。

*

明大中野にご縁をいただいてから早3年。わが子が自分の力で得た居場所で、どのように学

校生活を送るのかを楽しみに見守ってまいりました。外部での活動よりも、学校での部活動を望んだわが子。日常生活と部活動が密接だからこそさまざまな問題が起りましたが、学校全体が親と子の距離を近づけてくれているからこそ、親としても日々の生活や問題に間近に向き合うことができ、その機会を多く設けてくださる学校や先生方には感謝申し上げます。あっという間の3年間でしたが、本人が入学前に思い描いていた日々を過ごせたのではないかと思います。3年間、よく言えばのんびりと過ごしてきましたが、その時間の価値をよく考え、これからの力にしていってほしいと思っております。

*

中学3年間はあっという間に過ぎてしまいました。息子には挨拶だけはしっかり身に付けてほしいと望んでおりましたが、男子校だけあって、身だしなみのチェックや言葉づかいをともしっかり教育していただきました。社会に出たらきっと役に立つことでしょう。大学付属校の特徴を活かし、長くつながっていける友人に出会え、穏やかで文武両道に頑張っている生徒が多いと感じています。保護者が参加できる行事も多く、学校生活や部活動生活も楽しませてもらっています。これから始まる高校生活も楽しみです。



2026年度 入学者選抜実施要項(概要)

	中 学 校	
募 集 区 分	第1回	第2回
募 集 人 員	男子約180名	男子約90名
出 願 資 格	2026年3月に小学校を卒業する見込みの者。	
選 抜 日	2026年2月2日(月)	2026年2月4日(水)
選 抜 方 法	学力検査 国語・算数(各100点)、社会・理科(各50点)	学力検査 国語・算数(各100点)、社会・理科(各50点)
合 格 発 表	2026年2月2日(月)夜	2026年2月4日(水)夜

※出願期間・入学検定料・入学金納入等に関する詳細は、本校ウェブサイトで発表する「2026年度生徒募集要項」で必ずご確認ください。

	高 等 学 校		
募 集 区 分	推薦Ⅰ型[総合]	推薦Ⅱ型[スポーツ特別]	一般
募 集 人 員	男子約30名	男子約30名	男子約105名
出 願 資 格	2026年3月に中学校を卒業する見込みの者。 ※出願基準の詳細は、9月頃に発表する生徒募集要項をご覧ください。		2026年3月に中学校を卒業する見込みの者、あるいは2025年中に卒業した者。
選 抜 日	2026年1月22日(木)		2026年2月12日(木)
選 抜 方 法	書類審査、面接、 適性検査 国語・数学・英語(各70点)	書類審査、作文、面接	学力検査 国語・数学・英語(各100点)
合 格 発 表	2026年1月23日(金)午前		2026年2月13日(金)午前

※推薦入試の出願基準・出願期間・入学検定料・入学金納入等に関する詳細は、本校ウェブサイトで発表する「2026年度生徒募集要項」で必ずご確認ください。

2025年度 学校説明会・公開行事

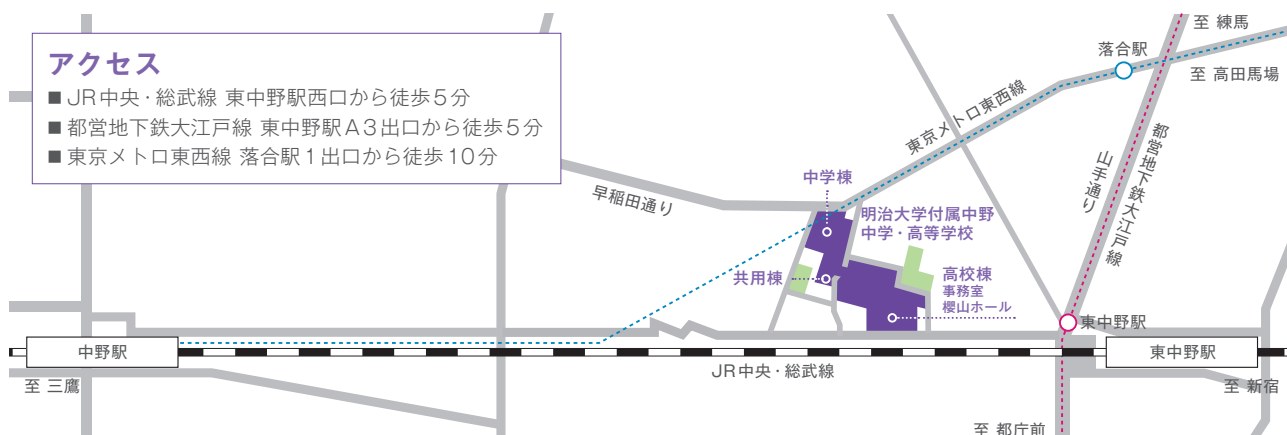
中学校 学校説明会・見学会	予約制	高等学校 学校説明会・見学会	予約制	オープンスクール	事前登録制
5月31日(土)	9:30～11:30 14:00～16:00	6月21日(土)	9:30～11:30 14:00～16:00	6月14日(土)	8:45～11:35
9月14日(日)	9:30～11:30 14:00～16:00	9月15日(月・祝)	9:30～11:30 14:00～16:00	10月4日(土)	8:45～11:35
10月12日(日)	9:30～11:30 14:00～16:00	10月25日(土)	9:30～11:30 14:00～16:00	文化祭(桜山祭文化の部)	
				9月20日(土)	13:00～16:00
				9月21日(日)	9:00～15:30

※諸般の事情により、日程や実施方法を変更することがあります。学校説明会・公開行事の詳細は事前に本校ウェブサイトでご確認ください。

※すべての学校説明会・公開行事とも、上履きは必要ありません。

※学校説明会の内容(学校生活と入試について)は各回ともほぼ同様です。

※体育祭は、校外の施設で実施しますので、公開しておりません。



明治大学付属
中野中学・高等学校

〒164-0003 東京都中野区東中野3丁目3-4
TEL 03-3362-8704(代)
<https://www.nakanogakuen.ac.jp/>

